

成果報告書

地域部活動推進事業

担当部署	生駒市教育指導課 教育総務課 スポーツ振興課		
所在地	奈良県生駒市	運営形態	地域スポーツクラブ等運営型
運営主体	リトルパイン総合型地域スポーツクラブ、生駒市教育委員会		
課題	<p>・生駒市立生駒北中学校の文化部活動において、全ての文化部活動に技術的な指導ができる教員は配置できないため、技術的な指導ができる教員がいない部活動は、部活動指導員が指導している。毎年的人事異動によって、指導者が不足する文化部活動も変わるため、年度ごとに、部活動指導員に対するニーズも変化する。そのニーズに合わせた指導員の確保が課題となっている。実際、令和4年度の生駒市立生駒北中学校の吹奏楽部は、技術指導や指揮が行える指導者が不在となった。また、地域移行となれば、受入先を確保する必要がある。令和3年度は生駒市にある総合型地域スポーツクラブと連携する体制を構築していくことができた。一方で、令和3年度は部活動の地域移行による教員の負担軽減については大きな成果を上げることが難しかった。こうした課題について、どのように改善していくかも含めて検証していく必要がある。</p>		
事業目標	<p>・拠点校の1文化部(吹奏楽部)を地域移行し、2人の地域部活動指導員体制での年間36週に渡り、休日3時間の実施を目標として地域部活動を行う。 ・関係部活動の顧問教員の特に休日の勤務について負担軽減を目指す。 ・生駒市にある総合型地域スポーツクラブとの連携をさらに深め、指導員のマッチングなど新たな仕組みの構築を目指す。</p>		
団体・組織等の連携	<p>The diagram illustrates the collaboration between three main entities: 生駒市立生駒北中学校 (School), 総合型地域スポーツクラブ (Sports Club), and 生駒市教育委員会 (City Education Committee). The school and sports club have a bidirectional relationship involving '休日指導者派遣' (weekend guide dispatch) and '情報共有・コンクール等出場の調整' (information sharing and competition adjustments). The city education committee provides '休日指導者支援・調整' (weekend guide support/adjustment) to the school and oversees '推進委員会の開催' (promotion committee meetings). The county education committee provides '指導者講習会開催・指導者の資質向上' (guide training and quality improvement) to the school and '再委託' (re-commissioning) to the sports club. The sports club also provides '休日指導者派遣' to the school and '再委託' to the county education committee. The county education committee also oversees '指導者講習会の開催' (guide training) and '県内実践報告会の開催' (county practical report meetings).</p>		
拠点校等	生駒市立生駒北中学校		
活動場所	生駒市立生駒北中学校		
活動概要	生駒市教育委員会と市の総合型地域スポーツクラブで連携体制を構築。休日に拠点校の1文化部の活動(吹奏楽部)に2名の指導者を派遣し、休日3時間(土曜日を基本)、月3, 4回程度を地域部活動として実施する。		

○本事業による成果

①教員

・令和4年度は当校の専門の顧問が異動になり、吹奏楽の経験のない教員が顧問となっている。指導員の先生方にはほぼすべての楽器の奏法や楽譜の読み方等を指導していただき、顧問への支援となっていた。また、顧問が生徒指導対応をしているときは、部活動指導のすべてを指導員に任せ、指導を止めずにすすんでいる。休日の部活動指導等、顧問の時間的な負担軽減を含め、働き方改革に関しては大きな成果として挙げられるものは多くないが、複数体制で指導することにより、顧問の精神的な負担軽減はかなり図れた。

②生徒

・指導者から奏法等に関する技術的な指導や課題を具体的に示されるため、生徒が習熟度に応じた細かい技術指導を受けられ、結果として演奏技術が向上している。

○児童・生徒への指導に関する工夫

- ・少人数の部員に対して各指導員が技術指導を行うため、きめ細やかな指導に留意した。
- ・技術指導だけでなく、部活動の在り方や休憩の取り方などについても指導内容に含めた。
- ・生駒市の部活動指導員も含め、指導者3名体制を取り、専門の指導者がいる状況を作ることに努めた。

○運営上の工夫

- ・令和4年度は令和3年度と同じ3名の指導者のうち、2名が地域部活動指導員として継続して生駒市の総合型地域スポーツクラブに登録し、そこから派遣する形で生駒市立生駒北中学校で指導を実施した。また残り1名は生駒市の部活動指導員として任用したため、昨年度同様の指導体制を継続することができた。
- ・一方で、令和3年度同様、地域人材の確保が吹奏楽に関しては課題である。
- ・3名体制での指導により、それぞれの指導者の都合に合った勤務体制を組むことができた。
- ・活動時間等については国・県・市のガイドラインを遵守した。
- ・コロナ禍での活動については生駒市の方針を遵守した。

○継続的な運営に関する課題

- ・生駒市では、令和3年度より指導員が継続して指導していることで、生徒との関係が構築されてきているといえる。しかし、状況に応じて指導員が変更になることを考慮する必要がある。
- ・技術的な指導については、指導員に依頼できる部分が増えてきている一方で、顧問等教員が関わることなく休日の部活動を進めていくことには依然課題がある。
- ・顧問として年間を通して、生徒指導を含めたクラブ運営(チーム運営)を担う人員は不足している。
- ・人材確保の点から、公立学校の教員等が地域クラブ活動の従事する場合の兼職兼業について早急に制度を整える必要がある。

○令和5年度からの学校部活動の段階的な地域移行に関する方針・計画

- ・県として学校部活動の地域移行に向けて各市町村へ支援をしていく。
- ・学校部活動の段階的な地域移行に関する国の方針を受け、県の方針を示し、各市町村へ周知していく。
- ・公立学校の教員等が地域クラブ活動の従事する場合の兼職兼業について、早急に制度を整えていく。

○令和4年度 取組状況等

参加者	人数等	6名(中学生6名)
	募集方法	学校の吹奏楽部への入部
指導者	人数等	部活動指導員 2名
	募集方法	教育委員会が中心に、教員からの情報を通じて依頼した
参加者の移動手段		公共交通機関、保護者による送迎
活動費用	指導者謝金等	指導者謝金1,600円/時間、事務局員費1,000円/時間 交通費2,940円/回、1,480円/回
	その他	楽器運搬用トラック借上料 28,500円×2回
活動財源	会費	負担なし(学校部活動としての部費は徴収)
	その他	
スケジュール	基本活動	月3~4回 土曜日を基本に1回3時間程度
	年間	<ul style="list-style-type: none"> ・7月 第1回生駒市地域部活動推進事業推進会議開催 ・8月 奈良県吹奏楽コンクール ・9月 3年生引退コンサート ・10月 第2回生駒市地域部活動推進事業推進会議開催 ・1月 県アンサンブルコンテスト ・2月 定期演奏会 ・2月 奈良県地域部活動推進事業報告会
保険加入等		スポーツ安全保険 6人(年間1人1,450円)

【活動の様子（写真添付）】

